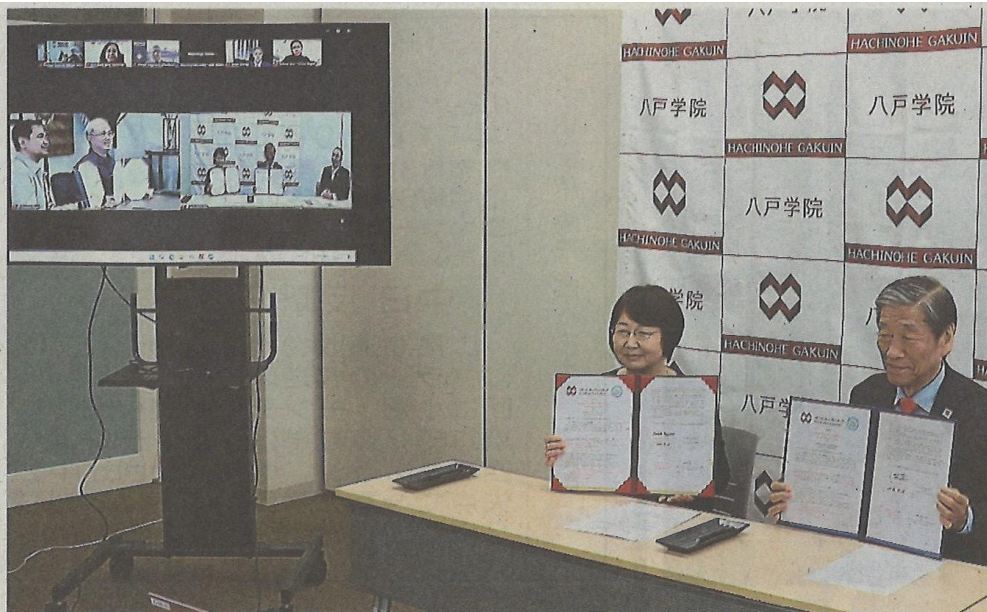


オンラインで行われた調印式で、サインした覚書をカメラ越しにダバオ大関係者に示す小林学長(左)と杉山学長(八学大提供)



八学大・同短大部と比大学が覚書

友好学術協力促進へ

八戸

八戸学院大学(小林眞学長)と同大短期大学部(杉山幸子学長)は10日、

フィリピンのアテネオ・デ・ダバオ大学(学長||カレル・S・サン・ファン神父)と、相互友好と国際学術協力の促進を目的とした覚書を交わした。八学大は本年度から、英語の語学研修を希望する学生をダバオ大に派遣する。覚書には▽人的交流と教育プログラムの実施▽研究・学術活動の協力▽包括的な連携などが盛り込まれた。具体的な事業内容は今後詰めるという。

覚書の調印式はオンラインで行われ、八戸市の八学大では小林、杉山の両学長が覚書に署名した。八学大と同大短大部が海外の大学と覚書を交わすのは、今回が3例目。(千葉真由美)